

活動名：第23回喜多方市長杯蔵のまちフットサル五年生大会

日程：平成30年12月22日～23日

会場：喜多方市押切川公園体育館

帯同：佐藤コーチ、貝和コーチ

参加：Tクラス3名 L100クラス3名

結果：13位/16チーム

初日

アーレ 2-10 北部FC

アーレ 0-11 熊倉SSS

アーレ 4-4 西会津

※グループ4位でフレンドリーへ

2日目

アーレ 0-5 興譲小SSS

アーレ 5-3 五泉DEVA

※最終結果13位/16チーム

今回で23回を迎える歴史ある蔵のまち5年生大会に、今年も参加させていただき、帯同いたしましたので、報告いたします。

毎年参加させていただいている蔵のまちフットサル大会は、4年生・5年生・6年生と学年ごとのカテゴリーになっているため、5年生の募集をしたところ、5名の選手が参加となりました。フットサルは、常にフィールドプレーヤーが集中して気を緩めることのできないこと、また、激しい動きも必要となるために、交換メンバーが必要となっています。5名の参加では、控え選手はなく、その対応もできないし、けが人が出た際は試合が成立しなくなるために、L100の4年生のあきらくんも参加となりました。5年生のみなさんには、これからの大会にぜひ積極的に参加してもらいたいと思います。

さて、試合を振り返りますと、6人の選手たちは試合を経るごとに成長を見せてくれたと思います。初戦の北部FC戦は、最終結果として優勝を飾りました相手でしたが、その相手に対して幸先の良い先制点を奪い前半については粘り強い展開を見せることができました。しかしながら後半については、体力的にも疲れてきたところを突かれて失点を重ねてしまいました。熊倉SSS戦についても、初戦から1試合を挟んでの試合であったため、動きに疲れが残っていたせいか、思うようなプレーをすることができませんでした。ただ選手のみなさんは最後まで心折れることなくあきらめずに相手に向かっていくことができていました。3試合目の西会津戦につ

いては、試合間隔もあり、身体的にもリフレッシュでき、また選手たちとのミーティングの中でフットサルの試合の時に行わなければならない必要なことを確認しあいました。試合はリードを奪う展開でもありましたが、一進一退のゲームで引き分けとなりました。試合中の動きも1試合目、2試合目よりも相手の動きをみながらプレーをしていたので、考えながらプレーができてきたと思います。

2日目については、興譲小 SSS 戦は、勝ちたい気持ちが空回りしてしまったような展開で、先制点を許してしまったことで良い攻撃をしていたものの最後のフィニッシュが決まらず敗戦となってしまいました。この試合に力を向けていたので、気持ち的にショックでしたが、気持ちを切り替えて最終戦五泉 DEVA 戦にのぞみました。この試合も先制点を奪われる厳しい展開でしたが、最後まで気力を保ち相手に向かうことで後半に逆転し、勝利を奪うことができました。2日間厳しい試合が続いていましたので、最終戦が終わってみんなの笑顔がみれて、とても良かったです。

2日間を通して、覚えていかなければならないこと、そして、伸ばしてあげたいところなど課題を多くみることができました。その点をこれからのトレーニングで取り組んでいきたいと思いますし、選手のみならず、自分自身で感じたことをいかして自分自身でもサッカーに取り組んでもらいたいと思います。

ご父兄の皆様、お忙しい中、多くのご家族のみなさんと応援に駆けつけていただきありがとうございました。みなさんのご声援が最後まであきらめない力になりました。これからもどうぞ暖かく選手の成長を見守っていただきたいと思います。

蔵のまちフットサル大会関係者の皆様そして参加されてチームの皆様ありがとうございました。とても良い環境の中、貴重な経験を積むことができました。感謝申し上げます。これからもどうぞよろしく願いいたします。

コーチ：佐藤







